

40FORTH・広がれ球友の輪!昭和 40 年会 第三回野球大会報告

事務局のご尽力により、一昨年より大会がスタートし、当高校 OB チームも第1回大会より、輪違さん、鎌谷さんが発起人となり出場しております。

今年の大会も幸運にも、一番くじを引き当て、選手宣誓と第 1 試合をゲットしました。俺たち『運』もってるよねが口癖となり、迎えた開会式の選手宣誓は、当校の小林亘さん。

無事宣誓が終わり、初戦は陸の王者慶應高校(KEIO)との一戦より大会が幕を開けました。

2 日間にわたり行なわれた大会成績につきましては、第1回大会(参加 11 校)および第 2 回大会(参加 14 校)ともに、1回戦敗退という屈辱を味わいましたが、今回の第 3 回大会(参加 21 校)は、皆の意気込みと目の色がちがっていらしたので、下馬評は低かったですが、近藤監督、輪違主将のもとチームワークと戦力補強をし意気込み、頂点を目指し望んだところ、なんと優勝してしまいました。

初戦 1 回戦の慶応高校、2 回戦の城西大附城西高校(前回大会優勝校)をサヨナラ勝ちで勢いに乗り、準々決勝は、雨天順延もありましたが、対創価高校を最終回 2 死満塁からの奇跡のサヨナラで破り、準決勝は、日大豊山を破り、決勝の明大中野高校に大逆転勝ちで見事、第 3 回大会に優勝することができました。

軟式野球であろうとも、同じ高校の各世代の方々と久しぶりに母校のユニフォームを着て、和気あいあい楽しく、野球ができたことに感謝して最高の思い出となりました。

OB の近藤さんも言っていたのですが、今大会は、岩倉高校が昭和 59 年・春の選抜高校野球大会で PL 学園を破った時の試合の流れとダブったと感動しておりました。

最後に輪違主将よりコメント

『岩倉高校OBメンバーの皆様激闘の 5 試合本当におつかれさまでした。

今回、まぐれにしても優勝できたのは“強運”もありますが岩倉のユニホームを着て年代の垣根を越えて一つになれたことが勝因のかも・・・？

優勝しようと言ったけど本当に出来るとは思っていなかったのが、正直な所です 今大会の反省点は無いので、祝勝会時は第 4 回大会連覇に向けて楽しみましょう!!』岩倉高校 40th 輪違年に1回の大会ですが、出場できるのであれば、また来年も頑張りたいと思います。

以上、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

また、母校の岩倉高校野球部 OB 会の公式サイトにもリンク先として掲載されております。

詳細につきましては、HP にてご確認ください。<http://www.9you.jp/>

よろしくお願いいいたします。

OB 伊藤 健一